

第8回近畿学術大会

期 日：2009年3月21日（土）・22日（日）

会 場：大阪音楽大学

大会長：大前 哲彦

実行委員長：辻 睦子

プログラム：3月21日（土）

10：00～12：50 研究発表 15分発表+5分質疑応答 54件

12：50～13：50 昼休み・団体交流

13：50～15：30 課題研究委員会企画

「関係性の展開に目を向ける」～発達障がいの事例を中心に～

15：40～17：00 第9回総会

17：20～20：00 交流会

プログラム：3月22日（日）

10：30～12：00 講習会A：講師 ロビン・ロイド （民族楽器マルチプレーヤー）

「～自然の中の優しい音～民族楽器を使ったワークショップ」

講習会B：講師 真野利之 （大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科）

「知っていますか。重度の障がいを持つ子と関わる時の基本的な「からだ」のはなし」

12：00～13：00 昼休み

13：00～14：30 全体講習会： 講師 村本詔司 （神戸市外国語大学）

「対人援助倫理の諸問題」

14：40～15：00 歓迎演奏：「リコーダーの音色でリフレッシュ！」

藤田隆 （大阪音楽大学教授） ピアノ伴奏：吉田百合子

15：10～16：40 講習会C：講師 松原秀樹 （日本赤十字広島看護大学教授）

「効果的な援助を目指す面接法（行動療法） 『家族の問題へのアプローチ』」

講習会D：講師 宇佐川浩 （淑徳大学総合福祉学部、同大学院総合福祉研究科教授）

「児童のセッションにおける発達の視点からみた留意点」